

船舶事故等調査報告書

平成21年10月1日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009那第42号	
事故等種類	衝突（棧橋）	
発生日時	平成21年4月30日 17時25分ごろ	
発生場所	沖縄県石垣港内	
事故等調査の経過	平成21年6月12日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	旅客船 にいぬふあぶし、96トン	
船舶番号、船舶所有者等	114481、八重山観光フェリー株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	左舷外板の船首から船尾にかけて凹損	
事故等の経過	本船は、石垣港の係船バースへ航行中、燃料タンクの元バルブ辺りに異物が詰まり、燃料油が供給されず、突然主機が停止し、強風に圧流され、平成21年4月30日17時25分ごろ、石垣港内の棧橋に接触した。	
気象・海象	気象：風向 東北東、風速 約6.9m/s（17時25分ごろの石垣島気象台の観測情報）	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり あり あり 本船は、主機燃料油系統の整備を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が石垣港において航行中、主機燃料油系統の整備を適切に行わなかったため、燃料油タンクの元バルブ辺りに異物が詰まり、燃料油が供給されず、主機が停止し、強風に圧流されて棧橋に接触したことにより発生した可能性があると考えられる。	